

No. 35 公益財団法人岩手県漁業担い手育成基金

I 法人の概要

令和2年7月1日現在

1 法人の名称	公益財団法人岩手県漁業担い手育成基金		2 所管部署・課	農林水産部 水産振興課		
3 設立の根拠法	一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律		4 代表者 職・氏名	代表理事 大井 誠治		
5 設立年月日 (公益法人、一般法人への移行年月日、統合等があった場合、その年月日、相手団体の名称等)	平成3年10月1日 (平成24年4月1日公益財団法人へ移行)		6 事務所の所在地	〒020-0023 盛岡市内丸16番1号		
			7 電話番号	019-626-3063		
8 資(基)本金等	510,000,000	円	うち県の 出資等	250,000,000円	49.0%	
9 設立の趣旨 漁業生産を担う漁業者の確保及び育成を図るため、漁業を志向する青年等の就業促進及び青少年等の漁業に対する理解の向上や青年等漁業者の漁業経営及び漁家生活等の改善向上を図るための自主的活動に対して支援を行い、もって本県漁業・漁村の健全な発展に寄与する。(定款第3条)						
10 事業内容 本法人は、次の事業を行う。(定款第4条) (1) 漁業担い手の確保に関する支援事業 (2) 新規漁業就業者等の育成に関する支援事業 (3) 青年等漁業者の経営等の改善向上に関する組織活動支援事業 (4) 地区における漁業担い手対策を総合的に推進するための協議会活動支援事業 (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業						
11 常勤職員の状況	合計	2名	うち県派遣	0名	うち県OB	1名
	職員の平均年収	1,633千円(平均年齢 52才) ※令和元年度実績				
12 常勤役員の状況	合計	0名	うち県派遣	0名	うち県OB	0名
	役員の平均年収	千円(平均年齢 才) ※令和元年度実績				

県の財政的関与の状況

(単位：千円)

項目	29年度	30年度	令和元年度
長期貸付金残高	0	0	0
短期貸付金実績(運転資金)	0	0	0
短期貸付金実績(事業資金)	0	0	0
損失補償(残高)	0	0	0
補助金(運営費)	0	0	0
補助金(事業費)	0	0	0
委託料(指定管理料を除く)	0	0	0
指定管理料	0	0	0
その他	0	0	0

財務の状況

(単位：千円)

貸借対照表	29年度	30年度	令和元年度
流動資産	6,572	6,581	8,093
固定資産	616,225	629,724	625,348
資産合計	622,797	636,305	633,441
流動負債	123	172	2,010
固定負債	457	571	107
負債合計	580	743	2,117
正味財産合計	622,216	635,562	631,324
負債・正味財産合計	622,797	636,305	633,441

正味財産増減計算書	29年度	30年度	令和元年度		
経常収益	9,710	15,293	14,965		
経常費用	8,986	14,582	15,412		
（うち事業費）	6,610	12,031	12,598		
（うち管理費）	2,376	2,551	2,814		
当期経常増減額	724	711	▲ 447		
経常外収益	0	0	0		
経常外費用	0	0	0		
当期一般正味財産増減額	724	711	▲ 447		
当期指定正味財産増減額	4,900	12,635	▲ 3,791		
正味財産期末残高	622,216	635,562	631,324		
財務指標	29年度	30年度	令和元年度	傾向 (令和元/30年度)	計算式
自己資本比率 (%)	99.9	99.9	99.7	↓	=正味財産/総資産×100
流動比率 (%)	5,333.1	3,824.9	402.7	↓	=流動資産合計/流動負債合計×100
有利子負債依存度 (%)	0.0	0.0	0.0	→	=有利子負債/総資産×100
管理費比率 (%)	26.4	30.1	29.2	↓	=管理費/経常費用×100
人件費比率 (%)	40.3	35.6	36.3	↑	=人件費/経常費用×100
独立採算度 (%)	108.1	104.9	97.1	↓	= (経常収益+経常外収益-補助金収入[運営費補助]) / (経常費用+経常外費用) × 100
総資本経常利益率 (%)	0.1	0.1	▲ 0.1	↓	=当期経常増減額/正味財産期末残高×100

II 統括部署（総務部）の総合評価

【経営状況等について】

当法人は、県の関与が大きくないことから、平成21年度から、類型2法人として簡易版による経営状況の把握を行うこととしています。

令和元年度決算は、「いわて水産アカデミー」に対する運営経費の負担金支払い等により、経常費用が前期比+830千円となり、当期一般正味財産増減額が447千円のマイナス(前期比▲1,158千円)となりました。また、投資有価証券評価損益が3,791千円のマイナスとなり(前期比▲16,426千円)、正味財産期末残高は631,324千円(前期比▲4,238千円)となりました。